

第5学年 算数科「割合と百分率」略案

指導者 佐藤 睦子・小野 哲
笹 木 幹子・菊地 新吾

1. 日 時 3月3日(金)(13:30~14:15)
2. ねらい ○割合と百分率の学習内容の定着を図る。
3. 本時の実際

時 間	学 習 活 動 と 児 童 の 動 き	教 師 の 支 援 及 び 評 価	セ ン タ ー の 先 生 の 支 援
13:30	1. 課題をつかむ。 ○ 割合と百分率の問題をマスターしよう。	・ 個々の苦手な部分を確認するために、事前にミニテストを行っておく。 松組；数直線のかき方と立式の問題 竹組；立式と計算の問題 梅組；加法・減法を含む問題（TV） 多目的；発展問題	・ 事前に問題を用意しておく。 ・ 梅組に集まった子どもたちの様子を観察する。
13:33	2. 問題を解く。	・ ある程度自分の考えをもてるようにして話し合いができるよう、10分くらいの時間を確保する。	・ 今日の問題を出す。
13:40	3. それぞれの考えを発表し、話し合う。	・ 迷っている子どもには数直線を書くことを勧める。	・ 子どもたちの考えを確かなものにするために、図などをつかって説明する。
13:50	4. 練習問題を解く。	基本的な学習内容について理解することができているか。 (プリント)	・ 困っている子どもの相談にのる。
14:10	3. 振り返りをする。	・ がんばりや満足感を共有できるように、内容に目を通して指名するようにする。	・ 問題の解き方についてアドバイスし、本時の感想を述べる。

